

親子対談 消防団って…!?



第17分団
伊東啓成

伊東副団長

水口副団長

第4分団
水口 亮

同会 今回は、消防団とは？ということ。特に親子で入団されている水口、伊東両副団長親子に伺いたいと思います。

一同 よろしくお願ひします。

同 まず、それぞれに入団したきっかけを教えてくださいませんか？

亮 子どもの頃から知っていた人が勧誘してきたので、その時は特に断る理由もなかったし(笑)

啓 24歳の時、時期が来たと思ひ参加しました。時の分団長が少年野球時代のコーチだったのもあったと思います。

伊 中郷あたりでは長男は順番で入ると思っていたからね。実際、そうだった。

同 やはりそういった繋がりで入られる方が多いようですね。

同 新興住宅地域では、団員の確保が難しいようですが。

水 新しく越してきた方で、早く地域に馴染みたいと考えて入られた例もあるね。

同 では、それぞれ、ここまで続けてこられた訳は？

水 入った頃は、特に使命感はあまりなくて、父親からの促しと、分団の部長が知人だったのがきっかけ。増えていく人間関係が魅力になって、「仲間を守る」から「地域を守る」に繋がったかな。

伊 入れば知り合いがいて、それが地元以外にも広がっていったら、趣味の友達も増えたね。

水 大きな火事や台風といった災害現場を幾つか分けて、使命感が強くなってきたと思う。

伊 家族や職場の理解も大きい。それがなければ続かなかったんじゃないかな。

同 若いお二人はどうでしょうか？

亮 10年目ですが、消防団ラッパ隊にも所属して、プライベート、仕事も分団を超えた繋がりが広がっています。

啓 まだ年数が浅いので、サイレンが鳴ったらとにかく分団に行く感じ。普段は楽しいですね。好きな車の話とか、地元のほかの活動でも一緒にやるし。

同 それぞれやりがいや楽しみを見つけていらしゃいますね。

同 ところで、家では親子で消防団の話はしますか？

伊 まあ、どこもそうだろうけど、出身分団に息子がいるから、話題もそのあたりだね。

啓 そつ活動報告(笑)

水 同居しているの、普段から会話は多いので、色々…(笑)

伊 世代の違いか、分団も変わってきていると思う。柔軟になったかな。

水 昔は火事となればどこでも出動してた(笑)

同 今は出動規制が行われていますよね。

水 そつ、やはり地元を守るのが第一だからね。その分、現場経験が減っている。ゆえに日頃の訓練が大事。(一同頷く)

同 親子で出ているとご家族はどう思っているのでしょうか？

水 もう諦めてるかな。長いからね(笑)。〇〇元気で留守がいい!?

亮 嫁さんの実家も消防に関わっているの、理解がありますよ。

伊 家内は地域貢献してくれていい…って思ってるはず(笑)

亮 分団の家族会で、日帰りバス旅行とか、やってくれます。子供の頃は参加者でした(笑)

同 最後に、仲間入りしていただけたら、仲間に入れていただけませんか？

啓 活動の中で、辛い練習ばかりでなく、仲間と楽しい時間もありますよ。

伊 むずかしく考えずに、とりあえずやってみたらどうかな。

亮 同好の趣味の集まりもありますよ。

水 地域を守るといことは、家族を守ることに延長線上にあると思います。そんな気持ちで、参加してほしいですね。

伊 消防の知識は、火事ばかりでなく、地震対策や救命に必ず役立ちますよ。

同 お忙しい中ありがとうございます。皆様、これからも健康に留意されて、活躍下さい。

三島市消防団本部

愛せ我が郷土

消防団120年自治体消防65周年記念大会によせて

三島市消防団 団長 内野 哲雄



昨年11月25日東京ドームに於いて、記念大会が開催され、全国3万7千人の消防団員が参加して、天皇皇后両陛下をお迎えし盛大に行われました。三島市消防団も県代表として、伝統演技の纏を元気良く気持ちを込めて、振ってまいりました。消防団の前身である消防組が組織され120年、昭和23年から現在の消防組織が発足し65年がたちました。先人の皆様の努力尽力に今日の日本消防があり、根本には家族隣人地域を守ろうとする郷土愛精神があったからだと思ひます。

各地で起きている地震・風水害・火災等に於いて厳しい状況下献身的に活動し、国民の皆様から信頼され、認知度も9割を超えたと発表されました。この大会を通じ全国消防心を一にし、団結と士気高揚を図り、地域の安全安心と防災の使命達成を誓い合った大会だったと思ひました。終わりに我が三島市消防団も郷土愛精神の伝統を守り、地域防災の要として、常備消防と両輪となり、あらゆる災害事故に対処出来る様最善の努力をしていくつもりです。市民の皆様、団員御家族の皆様、今後とも応援よろしくお願ひします。

消防団120年 自治体消防65周年in東京ドーム



静岡県代表として三島市消防団第四分団が纏を振りました!

団員募集!!

●消防団では仲間を募集しています

お問い合わせ 三島市消防本部・総務課消防団係 ☎055-972-5801
http://www.city.mishima.shizuoka.jp/mobile/minfo_employ/emp004871.html



編集部員 紹介

- | | | | | | | | |
|------|-----|----|----|-------|-------|----|----|
| 団本部 | 副団長 | 増島 | 工和 | 第1方面隊 | 第2分団 | 遠藤 | 広基 |
| 本部長 | 本部長 | 川口 | 哉 | 第2方面隊 | 第5分団 | 野澤 | 祐 |
| 本部長 | 本部長 | 間野 | 浩 | 第3方面隊 | 第7分団 | 平 | 博 |
| 女性団員 | 団員 | 中野 | 智 | 第4方面隊 | 第12分団 | 岩 | 和 |
| | | | | 第5方面隊 | 第18分団 | 崎 | 弘 |
| | | | | | | 山 | 哲 |



田方支部 操法大会

平成25年5月26日 熱海観光港芝生広場

小型ポンプの部

優勝

三島市 第2位 伊東市
(代表 第18分団) 第3位 熱海市

第18分団分団長 小林 悟

田方大会で優勝という輝かしい結果を残せたのは18分団の総力を結集できた結果です。一年間にわたって選手をサポートした各団員の尽力もさることながら、過去の大会で結果を残してきた18分団全体の操法に対する熱意があったからこそだと思います。この熱意をこれからも18分団の伝統として伝えていきたいです。



県大会出場



自動車ポンプの部

第3位

三島市 優勝 伊東市
(代表 第2分団) 第2位 伊豆の国市

第2分団分団長 川井 健一

団員不足で選手選考に苦労しましたが、一月から規律を中心に開始しました。四月からは朝練になり、回本部の皆様の全面的な指導を受けた5人の選手の中で1人が初めてでしたが、熱心な指導と、一致団結して訓練した結果第三位。2分団としては久しぶりの良い成績を残してくれました。サポートに来てくれた他の分団の皆様には、感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。



静岡県 操法大会

平成25年9月8日 静岡県消防学校



最優秀個人賞

1番員 長沢亮弘 (18分団) 3番員 田辺貴久 (18分団)

平成25年度の歩み



団旗に敬礼！年度初めの大行事



私にもできるかな



応急手当指導

気道確保!!



園児花火指導



人に向けちゃだめだよ



三島夏まつり警備

楽しい祭のお手伝い



ラッパ隊 音楽パレード参加



三島市総合防災訓練

地域を守る!!



自治会防災訓練



平成26年三島市消防出初式



消防フェア

ご来場ありがとうございました

出初式